



琴古流大師範

# 寄田 真見乃 [YORITA, Mamino]







「古伝巣籠(鶴の巣籠)」 YouTube (57万回再生)



#### Profile

1990年、京都生まれ。東京藝術大学 音楽学部 邦楽科 尺八専攻 卒業

◉小学校3年、都山流尺八竹琳軒大師範 三好芫山氏に師事。中学3年(15歳)で都山流師範に登第。日本初の最年少師範として新聞報道される。◉15歳(高校1年) より、元アメリカ・オーバリン音楽大学客員教授 谷口嘉信氏(琴古流洗心窟大師範)に師事。琴古流尺八・仏教尺八・禅尺八及び尺八学全般を学ぶ。●同時期、 人間国宝 二代目 青木鈴慕氏に「琴古流尺八本曲」や「三曲合奏曲」などの直伝を受ける。さらに、世界的尺八奏者 横山勝也氏に「古伝尺八本曲・海童道 (わ たづみどう)道曲」や「吾妻流本曲(福田蘭童曲)」や現代曲等、鎌倉時代から続く明暗流41世児島抱庵氏の薫陶直伝を受け、各師から賞賛を受ける。●異例の16歳(高 校 2 年) で全国最年少の琴古流大師範を充許。準師範以上の平均年齢が 63.5 歳という尺八界において高校生でただ一人の大師範となる。●高校時代、3 年連続で 全国高校総合文化祭に出場。

●人間国宝 山本邦山氏より賞賛を受けたほか、各師に讃称を受ける。

●20 歳、デビューシングル CD『初音』を発刊。アメリカ最大の 楽器博物館『MIM』に展示される。 ●19 歳当時、すでに、古伝尺八本曲 (海童道道曲・普化禅尺八本曲・琴古流尺八本曲・根笹派錦風流尺八本曲) を修了し、 主要な三曲合奏曲、現代曲や歌謡曲を習得。古伝尺八本曲の域に達する秘伝秘手も全て習得し、現代尺八界において稀有な存在として注目される。●2019年には、 『一般社団法人 gem』を設立。不易流行の理念をもって古伝尺八の振興に努め、誰も置き去りにしない (no one will be left behind) 持続可能な地球社会の実 現を目指す。

【主な演奏歴】2011年、プラハで開催された『Japonský den 2011』に特別ゲストとして招かれ、チェコ音楽博物館で駐チェコ共和国日本国大使同席の もと演奏。国営チェコ TV でも演奏し、ヨーロッパ各地で放映された。**2012 年、『安藤政輝 退任記念演奏会』に参加。2013** 年、2 年連続で『文化庁 芸術祭参加公演』の承認を受け、京都・金剛能楽堂、京都・青山音楽記念館 バロックザールで『文化庁芸術祭参加公演 寄田真見乃尺八リサイタル』を行う。 2014年、『裏千家茶道資料館 コンサート』で演奏。初代天皇 神武天皇即位地・橿原神宮 本殿『玉串奉納』献奏。奈良・天照山来迎寺 本殿『落慶式典』献奏。 奈良・丹生川上神社上社 本殿『上社奉納』献奏。2015 年<u>、(公財)京都市国際交流協会『国際交流会』で演奏。2016</u>年、(公財)青山財団 青山音楽 賞新人賞受賞研修成果披露演奏会『寄田真見乃 尺八リサイタル』(京都・青山音楽記念館 バロックザール)。 2017年、DHC シアター『未来への伝統』 第 29回に出演(ANAの国際線で放映)。『おかやま国際音楽祭 2017』オープニングコンサートで演奏。MIHO MUSEUM で『春の夜間特別開館 寄田真 見乃 尺八リサイタル』を行う。2018年、『新進と花形による舞踊・邦楽鑑賞会』(大阪国立文楽劇場)に出演。2019年、『滔響 国際現代音楽祭アジア の管絃の現在 2019』(京都市立芸術大学)に出<mark>演。2020 年、無観客コンサート(インターネット・ライブ</mark>配信)『Japan soul-古伝-』に出演。トライ アル公演(インターネット・ライブ配信)『Japan soul-明鏡-』に出演。**2021**年、ヒップホップ界のレジェンド「The Pharcyde」が運営する『Pharcyde TV』に出演。

【主な受賞歴】・・『NHK 邦楽オーディション』合格・・「青山音楽賞・新人賞』受賞・・「令和元年度 京都市芸術新人賞』受賞



生田流筝曲正絃社師範

# 日吉 童吾 [HIYOSHI, Shogo]







### Profile

1987年、静岡生まれ。東京藝術大学音楽部邦楽科生田流箏曲専攻卒業。同大学院修士課程修了

●6才より、生田流箏曲の手ほどきを生田流箏曲正絃社大師範の三木千鶴氏に受ける。●のちに、宮城社大師範の金津千重子氏に生田流箏曲及び三絃を師事。 胡弓を髙橋翠秋氏に師事。
⑥小学校5年生の時、第15回全国小中学生箏曲コンクール最優秀賞受賞。
⑥高校1年時、第13回全国高校生邦楽コンクールで最優秀 賞および、リスナー賞を受賞。◉在学中に安宅賞、大学院修了時には大学院アカンサス賞を受賞。◎現在、古典作品に造詣を深める一方、邦楽と他の分野との接 点を見つめ、現代における古典のあり方、次代につながる邦楽とは何かを模索している。

【主な演奏歴】2009 年、日氷交流事業『101tokyo』に参加。ローラン・テシュネ氏主宰のアンサンブル室町に参加。2011 年、SPACE FACTORYシリーズIV『夢 の浮橋』~源氏物語より~巻の四『儚い女』-夕顔-(代官山ヒルサイドテラス)に出演。2012年、NHK-FM『邦楽百番』、『亀治郎の会さよなら公演』。2013年、 NHK『にっぽんの芸能』テーマ音楽収録に参加。奈良·薬師寺の『観月会』にて奉納演奏。2014年、イタリア・ローマの日本文化会館及び、スイスのシュビーツ、 ルツェルン、ヌシャテルの各都市にて演奏。2015年、国立劇場主催『明日をになう新進の舞踊・邦楽鑑賞会』、国立文楽劇場主催『新進と花形による舞踊・ 邦楽鑑賞会』、新国立劇場主催『近松 DANCE 弐題』に出演。 2016年、トッパンホール (東京) にて『第1回日吉章吾筝曲演奏会』を開催。 2017年、カザフスタン・ アスタナにて行われた万国博覧会にて箏を演奏。フランス・コルシカ島、スイス・ジュネーブにて演奏(平家琵琶等)。2018年、モンゴル・ウランバートルに て筝を演奏。2019年、ポーランド(ヴロツワフ・クラクフ・ワルシャワ)にて演奏。

【主な受賞歴】÷ 『第1回利根英法記念邦楽コンクール 一般の部 最優秀賞』受賞 ÷ 『賢順記念全国筝曲祭 第21回全国筝曲コンクール 銀賞』及び『福岡県知事賞』 受賞 🕂 『平成28年度 (第71回) 文化庁芸術祭音楽部門 新人賞』受賞



Profile

長唄三味線杵勝会師範

# 杵屋 勝国悠 [KINEYA, Katsukuniharu]

1990年生まれ。東京藝術大学附属音楽高校、東京藝術大学 卒業。

宏光 アルバム「伝統と革新 - 起 - 」、2020 年 米津玄師「パプリカ」に参加。

●9才より杵屋勝勢諷に師事。11才より人間国宝 杵屋勝国に師事。2010年4月歌舞伎座さよなら公演 三人連獅子において初舞台。現在は主に歌舞伎公演、舞踊会、 演奏会、NHK 放送、また海外公演などに出演している。 【主な演奏歴】2009年、歌舞伎では坂東玉三郎丈の特別舞踊公演などに参加。市川海老蔵丈の ABKAI、JapanTheater、古典への誘い、2015年 JapanTheater シンガポール公演 など。中村勘九郎丈 七之助丈の平成中村座、2018年日本スペイン外交関係樹立 150 周年 平成中村座スペイン公演 など。三響会主催公演に

参加。世界遺産劇場やその他歌舞伎公演多数。演奏では 2017 年 明治神宮にて心游舎創立五周年記念講演会での演奏に出演。杵勝会演奏会や国立劇場主催演 奏会、紀尾井ホール主催演奏会など。 NHK ラジオ 邦楽百番、邦楽のひととき のほか、テレビでは NHK にっぽんの芸能や **2014** 年題名のない音楽会など多数。 日本舞踊では日仏友好 160 年ジャポニスム 2018 パリにて日本舞踊公演に参加。2018 年に NHKアルゴリズム行進 日本舞踊 ver. など。録音では 2015 年上妻



